

10/18~20 11/1~3 古民家で  
ギャラリーを開催

霞地内の久代家でギャラリー「MOTOKUSHIRO」が行われました。ギャラリーを開催したのは、この家に45年前まで住んでいた岡本計子(旧姓：久代)さんと娘の裕子さんと、今年に入ってから開催に向けて準備をしてこられました。ギャラリーでは、計子さんの夫で8年前に亡くなった、陶芸家の岡本暉生さんの作品が展示され、久代家の雰囲気ある空間でスイーツやコーヒーなどを楽しまれました。ギャラリー「MOTOKUSHIRO」は今後も、不定期で開催される予定です。



10/19~20 人権について考える

第32回ふれあい文化祭が町人権センターで行われました。19日には上三栄餅つき保存会による餅つきとぜんざいが振る舞われ、奥日野源流太鼓の演奏や日南小中学校の児童・生徒によるおはなし「けちくらべ」や発表「今に残る部落差別」などの「みんなの集い」が行われました。19日、20日両日には町内保育園児や小中学生の絵、書道などの展示もあり、人権について考える機会となりました。



10/20 ミス日本みどりの女神も参加

にちなん林業まつりが、役場前駐車場他で開催されました。安全講習会やグラップルの試乗体験、薪割り体験などが行われたほか、日頃の技を競い合うグラップルチャンピオンシップ、伐木チャンピオンシップも開催されました。来場した2017ミス日本みどりの女神野中葵さんもグラップルチャンピオンシップに参加し、会場を盛り上げたほか同日に開催されたにちなん日和の来場者も見学するなど大変賑わいました。



10/20 町内生産者が最優秀賞

「第17回 日野川源流米コンテスト」最終審査が、米子コンベンションセンターで行われました。本年度も旧日野郡(伯耆町溝口地区を含む)4町から約150点の出品があり、1次審査の食味・整粒審査で上位20点を選出。2次審査の味度審査等を実施し、上位10名を決定しました。そのうち上位4点について来場者200名による試食最終審査を実施し、投票により茶屋の高橋秀紀さんが2度目の最優秀賞に選ばれました。

受賞者(敬称略)

- 最優秀賞  
高橋 秀紀(茶屋)
- 優秀賞  
海藻米研究会 三上 惇二(茶屋)  
上谷 修(日野町)、一二三 裕一(江府町)
- 奨励賞【コシヒカリ】  
笹間 貴一(神戸上)、田邊 拓克(多里)、  
(農)ファーム白谷(福塚)  
(農)天郷ファーム(日野町)  
桑原 巧(江府町)、長尾 保(江府町)
- 特別賞  
エコファームHOSOYA(茶屋)、  
船越 勲(折渡)

10/24 日南試験地ふれあいセミナー

日南試験地ふれあいセミナーが、阿毘縁の園芸試験場日南試験地で行われました。ふれあいセミナーでは、夏秋ピーマンの栽培技術についての講演が行われたほか、場内見学も行われました。また、柿や梨などの試食、販売も行われ多くの方が来場し賑わいをみせていました。

